

モミガライト使用方法



モミガライトの原料はもみ殻100%です。



もみ殻は、そもそも燃えにくい性質をもっているため、モミガライト着火時に、それを感じるかもしれませんが、着火剤やバーナーを使用していただけるとスムーズに着火する事が出来ます。着火時に、少々時間がかかるかも知れませんが、一度火が着くとかなりの火力があります。



(着火直後の様子)

コツは小さく折ってから着火することです。
モミガライトは火力が安定しており、雨水に当たらなければ、長期間変質しないという特性があります。また、着火時煙が発生しますが、火力の増加とともに、気にならない程度に減少します。



(燃焼の様子)



(燃焼時の煙の様子)

野外活動時やバーベキュー、薪ストーブの燃料としての他、自治体での非常用備蓄燃料として、工夫次第で利用の幅が広がります。



(バーベキューでの使用例)



(使用例：ハウス内の暖房として)

火力が強い為、バーベキュー等に使用する場合は、火が落ち着いてから使用してください。通常ホームセンターで販売している炭と比べ、抜群の火持ちの良さを体験してください。



(燃焼後のモミガライト)

燃焼後のモミガライトは、肥料として利用できます。
モミガライトの発熱量は、灯油比2分の1で約4,000kcal/kgです。
モミガライトはバイオ燃料の為、CO2は0カウントされます。
すり潰しただけのもみ殻は、苗床や園芸培地に利用できます。

《モミガライトの出来るまで》



(原料のもみ殻を投入)



(すり潰し、熱を加えます)



(完成です)